



Event

感動と笑顔の国際交流！ 台湾・大龍国民小学校との出会いに感謝

6月10日（火）に栖本小学校へ台湾の大龍（ダーロン）国民小学校の皆さんをお迎えし、国際交流を行いました。5・6年生の児童16名と先生方等を合わせて20名が、はるばる海を越えて来校されました。

交流会では、まず本校の4・5・6年生が地域に伝わる「大河内岩下のかっぱ物語」の寸劇と「かっぱ太鼓」を披露し、歓迎の気持ちを表しました。台湾の皆さんは目を輝かせ、大きな拍手を送ってくださいました。一方、台湾の子どもたちは、孔子の誕生日などに披露される神聖な舞「佾舞（いつぶ）」と、リコーダーで美しい音色の「涙そうそう」を披露してくれ、言葉の壁を越えた感動が広がりました。

その後は、英語での学校紹介や日本の昔遊び「カルタ」「長縄」で一緒に遊び、給食を囲んで楽しいひとときを過ごしました。最初は少し緊張していた子どもたちも、時間が経つにつれて笑顔が増え、別れ際には何度も手を振り、再会を願う姿はとても印象的でした。

この交流は、子どもたちにとって異文化に触れ、新しい友情を育むかけがえのない経験となりました。国際的な視野を広げ、「心と心で通じ合う」喜びを実感できたこと思います。栖本っ子たちがこの素晴らしい出会いを糧に、心豊かにたくましく育っていくことを願っています。

また、当日は、報道機関にも取材に来ていただきました。交流の様子が右記2次元コードからも見ることができますので、ぜひご覧ください。



TKUニュース



熊日電子版





EVENT

万が一に備える！風水害避難訓練と引き渡し訓練

6月18日（水）の午後、本校では風水害を想定した避難訓練を実施しました。近年、全国各地で自然災害の脅威が増しており、いつ、いかなる時も、子どもたちの安全を最優先に守るための備えが不可欠です。今回の訓練では、子どもたちが落ち着いて行動できるよう、避難経路の確認や集合場所への移動をスムーズに行いました。

また、保護者の皆様には、平日のお忙しい中に引き渡し訓練へのご協力、誠にありがとうございました。災害発生時、安全かつ確実に子どもたちを引き渡すことは、私たち教職員にとって最も重要な使命の一つです。今回の訓練を通じて、子どもたち、教職員、そして保護者の皆様それぞれの動きを確認することができ、万が一の事態に備えるための大きな一歩となりました。

この訓練で得た学びを、今後の防災対策にしっかりといかしていきます。子どもたちの安全を確保するため、今後も教職員一同、防災意識を高め、様々な状況に対応できるよう努めていますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



EVENT

7月の主な行事

- 2日（水）委員会活動
- 4日（金）授業参観、PTA役員説明、学級懇談会、
ノーメディアデー
- 7日（月）諸費納入日
- 9日（水）地区児童会
- 10日（木）クラブ活動
- 18日（金）終業式、食育の日
- 22日（火）夏休み～8／28まで



夏休み

熱中症 予防

暑い日が続いています。こまめな水分補給と休憩を心がけながら教育活動を行い、熱中症に気をつけています。多めのお茶等を持たせていただくとありがとうございます。ご理解とご協力よろしくお願ひいたします。

お知らせ

今年度の栖本っ子の学びについて

本校は今年度、「リーディングDXスクール事業」天草市協力校、県の「GIGAスクールプロジェクト」指定校、そして天草市教育委員会指定「天草体験学習」研究推進校として、未来へはばたく子どもたちの育成に力を注いでおります。

研究主題「確かな学びを実感する栖本っ子の育成～ふるさとのよさを未来につなぐ探求的な学びを通して～」のもと、ふるさと栖本町の地域資源について調べたり、地域の皆さんと体験したりしたことをもとに学習を深めていきます。学習の中では、タブレット端末などのICT機器を積極的に活用することで、子どもたち一人ひとりが自分に合った学び方でぐんぐん力を伸ばすとともに、友達と協力し合う「学び合い」も一層深まり、確かな学力を身につけられるよう研究を進めていきたい考えています。12月10日には、栖本小において公開授業を行い、子どもたちのよさや頑張り（すもとの風）を熊本県内の先生方に届ける予定です。